

公益社団法人日本心理学会研究集会等助成金成果報告書

代表者氏名	北村英哉	所属	関西大学
研究集会等名称	心理学教育研究会		
成果概要	<p>1) 参加人数 (会員・非会員及び認定心理士の人数を記載してください)</p> <p>会員 22名 (うち認定心理士 3名) 非会員 1名 (うち認定心理士 0名)</p> <p>2) 集会等の目的・成果等 (実施内容・成果・将来計画等を用紙範囲内に記載してください)</p> <p>目的 心理学教育力の向上とその教育方法論の確立</p> <p>実施内容 2015年3月19日、武蔵野美術大学新宿サテライトにて、心理学教育力パワーアップセミナーを実施した、大学院生から専任教員7年目の准教授まで23名が参加した。</p> <p>ファシリテータ 澤田匡人・大久保智生・北村英哉・荒川歩</p> <p>当日のプログラム</p> <p>1 限目(北村・荒川): 授業の目標の設計とシラバス作成 (10:10-12:00): 学生にどのような力をつけるか</p> <p>2 限目(大久保): 授業を準備する (12:30-14:10): コンテンツ・方法・枠組み・仕掛け準備。</p> <p>3 限目(澤田): 授業を運営する (14:20-16:00): わかりやすい授業を作る。</p> <p>4 限目(荒川): 授業のトラブルへの対応(16:10-16:50)</p> <p>実施の結果 各時限において、実習を交えて、みっちり行った。参加者の多くからは、非常に満足したとの声得られた。</p> <p>将来計画 方法論的には、今回でかなり確立できたと考えられる。今後は永続的に運営できるシステムを構築することが目標として考えられる。 なお、登壇者は、無償で行っているが、本来、APAのように、日本心理学会が行うべき内容であるという意見もあった。今後は、日本心理学会にも積極的に働きかけていく必要があると考えられる。</p>		

2015年 3月30 日

日本心理学会研究会 2014 年度会計報告書

研究会名称 心理学教育研究会

研究会番号 研14021

助成金額 ¥30,000

年月日	項目	金額
2015年3月19日	心理学教育力パワーアップセミナー交通費（大久保先生）	¥15,000
2015年3月19日	心理学教育力パワーアップセミナー交通費（澤田先生）	¥15,000
		返金
	支出合計	¥30,000